永遠（とわ）の語らい（2003）

UM FILME FALADO
UN FILM PARLE［仏］
A TALKING PICTURE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ポルトガル／フランス／イタリア
色彩 Color
時間 95分
初公開日 2004/04/17
公開情報 アルシネテラン＝キノキネマ

【キャッチコピー】
ポルト、マルセイユ、ポンペイの旧跡、アテネ、エジプトのピラミッド、イスタンブール…。
母と娘の地中海を巡る船旅は、遥かなる時空の旅だった。

【解説】
齢95を迎え未だ精力的に活動を続ける巨匠マノエル・ド・オリヴェイラ監督が、西洋文明の遥かなる歴史を振り返りその未来を見つめた物語。父親に会うため地中海を巡る船旅に出た母娘が、その道中で人類の歴史と文化の足跡に触れ、あるいは様々な国の人々との出会いを通して自らの歴史観を新たにしていく姿を描く。
2001年7月、ポルトガル。７歳の少女マリアはインドのボンベイにいるパイロットの父親に会うため、母ローザと共に地中海を渡る船旅に出た。歴史の教授であるローザは、ポンペイやアテネ、イスタンブール、エジプトなどの遺跡をめぐりながら人類の歴史を娘に語って聞かせる。それは、ローザにとっても本の中でしか知らなかった出来事をその目で確かめる旅でもあった。ある夜、２人はアメリカ人の船長から船内での夕食の席に招かれる。そこでは、異なった国籍を持つ３人の女性たちがそれぞれ自国の言葉で話しながら楽しく人生を語り合っていた。

【クレジット】

監督	マノエル・ド・オリヴェイラ	Manoel de Oliveira	
製作	パウロ・ブランコ	Paulo Branco	
脚本	マノエル・ド・オリヴェイラ	Manoel de Oliveira	
撮影	エマニュエル・マシュエル	Emmanuel Machuel	
出演	レオノール・シルヴェイラ	Leonor Silveira	ローザ・マリア（母）
	フィリッパ・ド・アルメイダ	Filipa de Almeida	マリア・ジョアナ（娘）
	ジョン・マルコヴィッチ	John Malkovich	ジョン・ワレサ船長
	カトリーヌ・ドヌーヴ	Catherine Deneuve	デルフィーヌ
	ステファニア・サンドレッリ	Stefania Sandrelli	フランチェスカ
	イレーネ・パパス	Irene Papas	ヘレナ
	ルイス・ミゲル・シントラ	Luis Miguel Cintra	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.